

## 地藏茶屋跡

この場所は、地藏茶屋という大雲取越の中間地点にあった茶屋の跡地です。もとの茶屋は 1921 年に廃業し、やがて荒れるがままになっていましたが、2004 年、世界遺産となった熊野古道の参詣者の休憩所として、新しい建物がこの場所に建てられました。内装は大雲取越沿いにあったもとの茶屋をイメージしたもので、木製の調度品と囲炉裏が設置されています。

この茶屋の名前は、この茶屋のすぐ北にある地藏堂にちなんだものです。このお堂には旅人を見守る仏、地藏菩薩の石像が 32 体安置されています。